

福島県



清流 荒川を活かした 観光商品化

河・道・港のインフラの連携による地域の活性化

河・道・港の連携による観光の周遊化

- ✓ 東北中央自動車道の整備等により、内陸部への魅力的な観光スポットがより身近になっている
- ✓ 河・道・港の連携により、クルーズ船の乗船客が内陸部まで広域的な観光が可能
- ✓ 内陸部から沿岸地域へのアクセスも向上し、福島県沿岸の魅力の再発見が期待



福島市内を貫流する清流 荒川 という 地の利を活かして観光を活性化

- ✓ 荒川の観光資源化に向けた旅行商品「荒川ツーリズム」の検証ツアーが学生と観光関係者で企画・開催

うつくしま・みずウォーク福島大会

- ✓ 自然豊かな荒川とその周辺を舞台に、水辺の自然にふれながら人気のウォーキングを楽しもうという催しで、平成30年は既往最大の参加者約2,300人を記録

